

ファシリテーター進行表

手順	流れ	進行台本	備考
① ねらい ② 自己紹介 ③ ルール説明  (10分)	①ねらいを把握する。  ②自己紹介をする。 ・所属と氏名 ・アイスブレイク  ③ルールと手順を確認する。	①「それでは、グループワークをはじめます。私は全体の進行を務めさせていただきます、〇〇です。よろしくお願いします。」 「このワークのねらいは『自他の違いを受け入れながら、組織で話し合う際に大切なことは何かを考える』ことです。組織の中での自分の役割や他の人のよさにも気付いていただきたいと思います。」  ②「まずは自己紹介をお願いします。お名前と『実は・・・です』と一言付け加えてください。お一人ずつお願いします。」  ③「グループワークのルールと手順を説明します。まず、各自で『教師として大切にしたいこと』について六つの項目を順位付けしてください。その後、グループで話し合っグループで順位を決定します。最後に、各グループがどのような決定をしたのか発表し、話し合いの様子を振り返っていただきます。」	※ファシリテーターがタイマーで時間を一括管理する。
④ 実習の実施  (25分)	④実習の実施をする。 ・個人選択する。  ・グループで話し合っ順位を決定する。	④「それでは、各自で六つの項目の中から理由を含めて順位をつけてワークシートに記入してください。時間は5分間です。」  「それでは、グループで話し合っ、優先順位を決定してください。時間は20分間です。なお、決定の際は、多数決で決めないでください。また、全員が納得した上で決定してください。安易に同調しなくて結構です。それでは始めてください。」	※ワークシートに順位と理由のみ書くことができるようにしておく。  ※ファシリテーターは巡回し、話し合いの様子を把握する。また、円滑に話し合いが進むように支援する。
⑤ グループ発表 (5分)	⑤各グループの結果を発表する。	⑤「それでは各グループの発表にうつります。それでは、〇〇班、お願いします。」	※優先順位を理由と話し合いの様子を踏まえて発表するよう促す。
⑥ 振り返り  (20分)	⑥振り返りを行う。 ・ワークシートに記入する。  ・分かち合いをする。	⑥「振り返り用紙に、どのように話し合いに参加していたか、合意形成を図る上で、どのように貢献していたかを記入してください。」  「グループで分かち合いを行います。グループで振り返り用紙に書いたことを伝え合っいただきます。特に2のグループメンバーについての気付きを中心に話してください。ある人への気付きについて、他のメンバーが発言し、最後に、その発言を受けて当人が自らの気付きと感想を発表します。では、お願いします。」	※限られた時間の中で進められるように随時声かけをする。